

氏名	秋山 恭子	部署	健康開発学科	職名	助教
研究分野	歯科衛生士養成教育、口腔疾患予防				
学位	修士(口腔保健学)				
学歴	2006年埼玉県立大学短期大学部歯科衛生学科、13年東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科、15年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻修士課程				
経歴	2014埼玉県立大学保健医療福祉学部 助教				
所属学会(役職)	日本歯科衛生学会、日本歯科医学教育学会、日本歯科衛生教育学会(学術・企画委員)、日本歯周病学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	歯科衛生学生におけるSCATを用いた多職種連携教育に関する課題の抽出	共著	第8回 日本歯科衛生教育学会総会・学術大会抄録号;P.55-61	○秋山恭子,新井 恵,高久 悟,木下淳博	2017年10月
(3) 学会発表					
1	歯科衛生過程を学ぶコンピュータシミュレーション教材の開発と評価	共著	第36回日本歯科医学教育学会学術大会, 松本	○秋山恭子,須永昌代,新井 恵,木下淳博	2017年7月
2	歯科衛生過程を学ぶコンピュータシミュレーション教材の臨床実習前の学生への応用と評価	共著	第8回日本歯科衛生教育学会学術大会, 大阪	○秋山恭子,須永昌代,新井 恵,木下淳博	2017年11月
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	口腔保健科学概論	2017.5	歯科衛生士の様々な活動についての講義を行った。授業後のアンケートでは、幅広く歯科衛生士の活動内容について知ることが出来、進路を考えるきっかけとなったという感想が多かった。		
(2) 演習					
1	歯科材料学	2017.4~2017.6	学内担当として、非常勤講師の行う演習が円滑に進むよう準備・運営のサポートを行った。		
2	口腔健康教育実践論 I	2017.4~2017.7	小学校での口腔健康教育に関する集団指導を行うための準備・指導を行った。		
3	口腔健康教育論 II	2017.12~2018.1	口腔健康教育に関する基礎知識の定着を目指し、学内演習を科目責任者とともに実施した。		
4	齲蝕予防処置法	2017.12~2018.2	各回で症例を用意し、学生が臨床に即した形で齲蝕予防処置法を学べるよう、科目責任者と協力して演習を行った。		
5	口腔保健科学実践特論	2017.11~2018.2	歯科衛生士としての様々な場での活躍を想定し、多職種連携の重要性や死生観に関して考えること、プレゼンテーションの機会を設けた。		
(4) 論文指導					
1	卒業研究	2017.4~2018.1	主指導:3名		
(5) その他					
1	第4学年副担任	2017.4~2018.3	学生生活における様々な支援および国家試験対策、就職支援を行った。		
2					
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会等の講師					
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ		開催年月

1	清透祭での公開講座	口腔保健科学専攻	「8020達成のために～親子でお口のチェックしてみませんか～」	2017年10月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
2				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営(委員会委員)				
1	IPW実習科目責任者会 科目責任者			
2	共同実験管理部会 部会員			
3				
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			